

CASBEE[®]広島

(2010年ver. 1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特別養護老人ホーム広島八景園	階数	地上6F
建設地	広島市南区仁保一丁目82番59、82番75	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	141 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	24 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年2月 予定	評価の実施日	2010年5月28日
敷地面積	3,293 m ²	作成者	大旗連合建築設計株中島有紀
建築面積	1,698 m ²	確認日	
延床面積	6,698 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.6	スコア = 3.7	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 断熱性能の高い外壁・屋根を採用する。/太陽光発電を利用する。/ガス給湯器・照明器具は高効率タイプを採用する。/空調・照明設備は集中管理を行う。/省水型機器を使用する。/可能な限りCO ₂ 排出を削減する。	設計の計画上特段に配慮した事項 外構の緑化、屋上緑化により適切な量の緑地を確保する。/可能な限り駐車スペースを確保する。敷地への出入口を3ヶ所設け周辺道路の渋滞緩和に配慮する。	設計の計画上特段に配慮した事項 内装仕上げ材は耐久性がありメンテナンスが容易な材料を、給排水管は耐用年数の長い材料を採用する。/可能な限り構造部材を痛めることなく設備の修繕・更新を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される